



# 活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

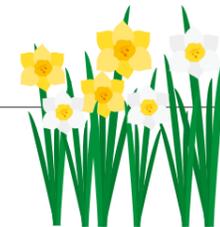
平成29年1月		平成29年2月		平成29年3月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	日	1	水	1	水
2	月	2	木	2	木
3	火	3	金	3	金
4	水	4	土	4	土
5	木	5	日	5	日
6	金	6	月	6	月
7	土	7	火	7	火
8	日	8	水	8	水
9	月	9	木	9	木
10	火	10	金	10	金
11	水	11	土	11	土
12	木	12	日	12	日
13	金	13	月	13	月
14	土	14	火	14	火
15	日	15	水	15	水
16	月	16	木	16	木
17	火	17	金	17	金
18	水	18	土	18	土
19	木	19	日	19	日
20	金	20	月	20	月
21	土	21	火	21	火
22	日	22	水	22	水
23	月	23	木	23	木
24	火	24	金	24	金
25	水	25	土	25	土
26	木	26	日	26	日
27	金	27	月	27	月
28	土	28	火	28	火
29	日			29	水
30	月			30	木
31	火			31	金

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

# TKC北海道

かいほう

2017.1.1  
第216号



TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1札幌北三條ビル4階  
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622

発行責任者/加藤恵一郎 編集責任者/山谷 謙太 印刷所/株式会社メディアプラネット



Chance, Change and Challenge  
TKC HOKKAIDO



▲会長 加藤恵一郎

## TOPICS

# 新春寄稿 中小企業の決算書の 信頼性確保を誰が担うのか?

...P02~P03

新春対談 次期会長に聞く ...P04~P05

会員訪問 細川 拓厚 ...P18~P19

スーパーカーは本懐、そこに萌えんとは、君 前嶋 章宏 ...P17

eひと・eはなし ●札幌西支部/中村新太郎 ●空知支部/山田 和訓

新年、明けましておめでとうございます。

TKC北海道会会員の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えになられましたことと、心からお慶び申し上げます。

■中小企業の決算書は信頼されているのか？

金融機関の方々とお話をしていると、未だに銀行用と本物の決算書を作成している企業がある、またTKC会員からは、事務所に関与が移ってきた企業に複数の決算書が存在した、といった話をお聞きします。

金融庁は金融機関の融資にあたっては「担保・保証に過度に依存することなく、企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価（「事業性評価」）すべき」としています。今までの担保・保証主義からの脱却を宣言していますが、その大前提となるのは正しい決算書であることは論ずるまでもあり

ません。

しかし、中小企業の決算書の信頼性を確保することの重要性が、すべての中小企業、その指導に当たる会計事務所に浸透しているわけではないのが現状です。

■決算書の信頼性確保のスキーム

税理士は、税務の専門家であると同時に会計の専門家でもあります。なぜそう言えるのかというと以下のロジックがあるからです。

すなわち日本の場合、法人税の申告は「会社法の手続きにより確定した決算」に基づき課税所得が計算されるという「確定決算主義」を採用しています。過去には中小企業向けの会計基準が明確にされていない時代もありましたが、現在は中小会計要領等に準拠して決算書の作成がされていれば、公正な会計慣行に従った正しい決算書と

認められます。

従って、正しい法人税申告を行うためには、正しい決算が前提となっているという明確な関係が成立しています。

しかも、TKC会計人の場合には「巡回監査」の励行が義務づけられているので、正しい決算書作成の前提でもある会計事実の「真実性」「実在性」「網羅性」、会計記録の「適法性」「正確性」「適時性」が確かめられた上で「中小会計要領」「法人税法」に沿っていることが確認されています。さらに、巡回監査履行の証として「書面添付」を行うことも求められており、一連の流れのなかで決算書の信頼性が確保されるスキームとなっているわけです。

このことから明らかなように、税理士はすでに中小企業の決算書の信頼性を確保する役割を実質的に担っていると言えます。

■まずは巡回監査体制の構築、すなわち自計化の推進から

一昔前は、「巡回監査体制が整ってから自計化を推進する」という手順が一般的でした。しかし、今は、「巡回監査体制を整えるために自計化を行う」時代になりました。

自計化を推進することで、事務所の業務が標準化・効率化され、中小企業の存続・成長・発展を支援する体制も構築できます。そしてなんといっても、関与先中小企業の決算書の信頼性を確保する仕組みが整います。

また、「銀行信販データ受信機能」や「証券ストレージサービス」を併用することで、関与先企業の業務が大幅に省力化されます。

さらに、TKC全国会から「自計化を前提にした巡回監査手順」が公表され、巡回監査支援シス

テムにおける「事前確認機能」を皮切りに、巡回監査の生産性向上に資するシステム改訂が次々に行われていくことになるでしょう。

このような動きを千載一遇のチャンスとして捉え、事務所の業務水準を計画的にアップしていただくことが重要です。

■中小会計要領準拠と書面添付を同時並行で！

自計化の推進で、事務所環境を整備すると同時に取り組むべきは、中小会計要領への準拠と書面添付の推進です。

この両者の関係と重要性は先に述べたとおりですが、TKC北海道会は他の地域会に比べ、この部分が大きく出遅れています。この原稿執筆時点で、中小会計要領の目標に対する進捗率は、全国20地域会中、断トツの最下位、書面添付では19位です。決して他地域に比べてTKC北海道会会員事務所の業務水準が低いとは思いませんが、残念ながらこの重要性に関する認識は、低いと言わざるを得ないようです。

■仲間とともに事務所の業務水準の向上を

支部例会や研修会に参加いただくと、たくさんの仲間に出会うことができます。自計化の推進・中小会計要領への準拠・書面添付の推進といった業務水準の向上に関する研究と実践を、底冷えのする孤立感の中で行うのか、仲間とともに行うのか。会員同士がTKC理念の下、切磋琢磨しながら研鑽し、友情を深めながら社会に貢献できるのがTKCの魅力です。TKC活動への積極的な参加をお願い申し上げます。

年頭に当たり、会員の皆様のご多幸と事務所の発展を、心よりお祈り申し上げます。

（会長 加藤恵一郎）

CONTENTS

●平成29年 年頭のご挨拶	02	●スーパークレーは本懐、そこに萌えんとは、君	17
●中小企業の決算書の信頼性は誰が担うのか？		●会員訪問	18
●新春対談 次期会長に聞く	04	●コラム・棚おろし評	20
●北洋連携セミナー	06	●リレーエッセイ「時・空・人」	21
●札幌東西支部4委員会合同企画		●委員長やまの取調室	22
『個別事務所訪問型セミナー』始動!!	08	●新入会員の紹介	23
『個別事務所訪問型セミナー』第1回実践報告	08	●編集後記	23
●KFS実践事務所から学ぼう!		eひと・eはなし	
山あり谷あり書面添付実践レポート	10	●空知支部／山田 和訓	07
●平成28年 書面添付実践件数	12	●札幌西支部／中村新太郎	09
●支部例会・研修会だより	14		

## 新春対談 次期会長に聞く

明けましておめでとうございます。

今回は本年7月より北海道会会長に就任する予定の田中裕之会員にお話を伺いました。

**山谷** お話を伺う前に、どのような経緯で会長に選出されたのかを教えてくださいませんか？

**田中** 全道から選出された役員選考委員による選考委員会が昨年10月に開催されました。そこで、加藤恵一郎会長から次期会長に私をご推薦いただき、選考委員の皆様にご承認いただいた次第です。

**山谷** 会長は大変だと思いますが、なぜ引き受けようと思ったのでしょうか？

**田中** 私は、会長の職に就いて北海道会の会務を運営していく自信もなく、お引き受けするなどと



でも恐れ多いことだと考えておりました。しかし、加藤会長からの要請でもありましたし、これまでTKCの会務を経験する中でいろいろ勉強させていただき、成長もさせていただきましたので、それに対する恩返しの気持ちもありました。また、諸先輩からも頑張ってみなさいというお言葉もいただきましたので決意しました。

**山谷** 北海道会をどのようにしていきたいのでしょうか？

**田中** 現状では、TKC会員の間で二極化が進んでいるといわれています。

これは、全国会の施策に対する会員の認識が、必ずしも一致していないことが原因と考えています。すなわち、日々の業務において施策に取り組んでいる会員はその本来の目的を理解したうえで取り組んでいると思われるし、施策の取り組みに消極的な会員は、与えられた数値目標を単にノルマと考え、何のために施策に取り組むのかという理解が希薄なのではないかと考えます。

TKC会員の目指すべきは、突き詰めると「税理士業務の完璧な履行」と「中小企業の存続発展の支援」なので、それらを実現できる事務所を作るための取り組みが全国会の施策であると考えますし、北海道会会員すべてがそのことを十分理解

し、全員で施策に取り組む体制にできればいいなと考えています。

**山谷** 具体的にはどのような活動を考えているのでしょうか？

**田中** 具体的にといわれるとまだ考えが整理されているわけではありませんが、まずは、北海道会の理事会構成メンバーで、どのような北海道会が理想なのかについて共通認識をはかり、会務の方針を決めていきたいと考えています。

そしてその上で、改めて、理事会や委員会活動の在り方、そして支部に対する施策の進め方など見直す必要があるれば、それを検討していくことから始めてみようかなと考えています。

**山谷** 現在の外部環境を考えると、安価なクラウドソフトも出てきて心配です。田中次期会長はどうお考えでしょうか？



**田中** 確かに経費という側面では価格の安さは大事です。しかし、それでは安いソフトが出れば次々にソフトを変えるのかということそんなことは決してないはず。そうだとするとソフトの価格よりもそのソフトが企業の経営にどのように役立つのか、そしてそのソフトを活用して会計事務所がどのようなサービスを提供できるのか、そのことが重要だと考えます。永続的に企業を支援していくという視点で考えるならば、ソフトを活用してしっかり経営をサポートできる環境が必要だと考えます。だからこそTKC会員は、TKCシステムを徹底的に活用する体制を構築するべきなのだと思うのです。

**山谷** 旬な人ということでお話を伺いましたが、まだ就任していないので少し勇み足でした。また会長になりましたらいろいろとお伺いしたいと思います。ありがとうございました。

(広報委員長 山谷 謙太)

# 北洋連携セミナー

11月14日(月)に、TKC北海道会と北洋銀行との第6回連携強化セミナーが、『中小企業の持続的成長を支援するために』をテーマにして、札幌グランドホテルにて開催されました。今回の北洋銀行からの参加は、役員の方および札幌市内の支店長あわせて44名、TKC北海道会からは、加藤恵一郎会長以下、札幌東西支部のバッジ会員、ニューメンバーズ会員を中心に42名、株式会社TKCおよび事務局から8名が参加いたしました。

セミナーは、冒頭TKC北海道会加藤会長のご挨拶から始まり、続いて北洋銀行の柴田龍副頭取からご挨拶をいただきました。続いてTKC北海道会からは、TKCモニタリング情報提供サービスの説明を小川裕也中小企業支援委員長から、画面による操作デモを前田稔センター長が行いました。北洋銀行からは、宮崎俊輔法人部調査役から、北洋銀行の事業承継支援施策について、事

例をふまえての発表がありました。

引き続き会場を移動して、TKC北海道会岩本敏美副会長の乾杯挨拶を皮切りに懇親会が行われました。今回は、事前にTKC会員から意見交換をしたいと考えている支店のアンケート調査を行い、希望支店との対話がスムーズに進むようにペアリングをして配席いたしました。懇親会の時間は、1時間と短かったのですが、用意したお料理に手をつけるのも忘れるほど、話が盛り上がっていました。

最後に、北洋銀行の高桑裕次常務執行役員から中締めのご挨拶をいただき、次回の開催を期してお開きとなりました。

金融機関とわれわれ会計事務所が協力して、中小企業の存続発展に努めなければならないと、改めて確認できた有意義なセミナーでした。

(中小企業支援委員長 小川 裕也)



空知支部  
山田 和訓  
Kazunori Yamada

還暦に手が届きそうになった頃から、マイカーでゆっくり日本一周しながらわがルーツを探訪したり、史跡などを巡って各地の名物を味わいたいとの気持ちが芽生えてきた。道の駅での車中泊や名湯温泉に立ち寄る気ままな旅である。旅の行程や自分と妻の体力を考えると強行軍になるので何度かに分けてチャレンジすることにした。

## ○平成26年8月 ルーツ探訪の旅

小樽⇒新潟(フェリー)・陸路・敦賀⇒苫小牧東(フェリー)、船中2泊・道の駅3泊・ホテル2泊、計7泊8日

祖父(父方)の本籍地「福井県大野郡上庄村宝慶寺第〇号×番地」(現:福井県大野市宝慶寺)を訪ねると、鬱蒼(うっそう)と茂る義雲杉の木立をくぐり抜けた先に地名になっている「宝慶寺」(鎌倉時代開山)が現存していた。開山以来「曹洞宗」の修行僧を育てており「永平寺」の第二道場と言われている。

山門をくぐると当時庄屋だった「橋本家住宅」(国重要文化財)が移築されており、案内板には江戸中期から昭和初期まで50~60戸で宝慶寺の門前村を形成していたと記されている。

この地を後にして、北海道移住を決意したご先祖様の当時の生活や心情に想いを馳せてみた。

## ○平成28年6月 山陰・山陽・伊勢巡りと美濃焼探訪

小樽⇒舞鶴(フェリー)・陸路・敦賀⇒苫小牧東(フェリー)、船中2泊・道の駅7泊／ホテル6泊、合計15泊16日

山陰は一般道を「線」で繋ぎ、山陽・紀伊半島横断・美濃へは高速道路を「点」で結んでマイカーを走らせた。

わが子息2人のために縁結びの神様「出雲大社」のほか巖島神社や伊勢神宮で良縁祈願をしたが、その効果はいまだ出ず…?

また、美濃焼人間国宝の窯元・工房を知人に案内していただき芸術作品の奥深さに触れるなどしたほか、夫婦珍道中で色々な体験をしたが、紙面の都合上省略させていただきます。

結びに、私は、午年の1月生まれで新年早々63歳を迎える。北海道一周と東北の一部は既に周っているの、残り本州、九州、四国制覇に向けて老骨に鞭打って今後も楽しみたい。急がねば…。



## 札幌東西支部4委員会合同企画 『個別事務所訪問型セミナー』始動!!

10月11日(火)、札幌東西支部のシステム委員会・巡回監査委員会・中小企業支援委員会・書面添付委員会による合同企画『個別事務所訪問型セミナー』の第1回実行委員会が、開催されました。まず、発起人である札幌東支部市川善明書面添付委員長から、TKC会計人としての理念共有について全委員長に確認が行われ、その後、具体的な実施要領の解説と、対象となる会員事務所の選定へと進みました。

この『個別事務所訪問型セミナー』は、「～すべての関与先に～自計化・巡回監査・書面添付

を!!」を統一資料とし、事務所総合力の強化を啓蒙することを目的としています。一定の基準で選考した対象事務所へ個別訪問し、4委員会が推進する内容を横断的に説明し、情報提供という形でフォローして行きます。所要時間は、60分です。

実施期間は11月、4月、6月で、既に始まっておりますが、今後、開催依頼の連絡が実行委員からありましたら、是非お引き受け下さるようお願いいたします。

(札幌西支部 山田めぐみ)

## 札幌東西支部4委員会合同企画 『個別事務所訪問型セミナー』第1回実践報告

11月7日(月)、札幌西支部の村岡学税理士事務所にて、第1回『個別事務所訪問型セミナー』を開催いたしました。参加者は村岡会員と職員4名でした。私は取材担当として同行しましたが、最初の事例になるので、どんなセミナーになるのかと期待で一杯でした。

講師の吉田幸広会員から税理士法人エンカレッジの紹介を通して、TKCシステムの活用や効果、顧問先から喜ばれていること、税務署や金融機関の反応、職員の成長のこと等とても具体的

な説明がありました。参加していた職員は、現状と比較したりして、TKCシステムのことや月次巡回監査による顧問先とのコミュニケーションの活発



化等に大変興味を持って質問していました。他方、記帳代行の煩雑さや顧問先の意識等、自計化への道は険しいという現実的な感想もありました。しかし、現場にいる職員への情報提供は、きっと起爆剤になると感じました。

今回『個別事務所訪問型セミナー』を快く引き受けてくださった村岡会員に感謝いたすとともに、今後のフォロー体制にも取り組んでいきたいと思いました。

(札幌西支部 山田めぐみ)

## eひと・eはなし e ハスラー 新太郎



札幌西支部  
中村新太郎  
Shintaro Nakamura

私の趣味はビリヤードだ。私が小学生の頃、映画『ハスラー2』が大ヒットし札幌の街にもあちらこちらにビリヤード場がオープンしていたことを記憶しているが、現在は数える程の店舗しか残っていないという悲しい状況である。

私が、初めてビリヤードをしたのは2005年だった。きっかけは高校からの友人に誘われるままに札幌駅の高架下にあるゲームセンターの片隅に置いてあったビリヤード台で遊んだことである。あれから11年、よくまあ飽きずに続けているものである。白い球を棒で突っついて穴に入った入らないで、いい大人が一喜一憂している様は、はたから見れば異常である。当時ビリヤードの学生サークルは幾つもあったのだが、社会人が参加できるサークルはあまりなく、2006年に社会人のためのビリヤードサークル「大人会」を有志で立ち上げたのだった。

10年経った現在でも「大人会」は活動しており、毎週土曜日の夜7時から球の魅力に憑りつかれた大人達が集結しキャッキョしているのである。年齢を重ねると仕事関係以外で新しい友人はなかなかできないものであるが、趣味を通して様々な年齢、職業の方々と知りあえることはとても貴重なことだと感じている。

最近の悩みは、サークル活動後(深夜12時頃)にラーメンを食べに行くという恐ろしい習慣ができつつあることである。



# KFS実践事務所から学ぼう! 山あり谷あり書面添付実践レポート

## 業界に対する危機感を書面添付で払拭する

創業53年となる税理士法人加藤会計事務所。書面添付に対する考え方は、先代、加藤高正先生の意志をも承継しており、その方針は今も変わっていない。

「先代が危惧していたのは、税理士の立場。税務調査が入ると毎回修正申告があるような業務水準とはどうなんだと。関与先からは、税理士に指導をお願いしているのにと、ため息をつかれる。そんな業界に危機感を抱いていました(加藤)」

そんなときに着目したのが平成14年4月から施行された改正税理士法に基づく新書面添付制度だった。

しかし当時は、「法人特別指導表の影響があったのか、書面添付の作成については、税理士本人が行うべき。税理士一人でそんなにたくさん作成できるのか、職員が主体となって作成する添付書面は本当に大丈夫なのかと疑問視する風潮がありました」

当時の税理士事務所の仕事のやり方は、所長は使用人に対して仕事を丸投げ。チェックもしない。業界が税務当局よりそういう評価を受けていたのかもしれない。

「ところが、我々TKCの考え方は、一人ですべてを完結させるのではなく、組織で仕事をするということ、何名かの検閲を通して、事務所として決算書を作成していく。だから業務水準は一定レベルを保ち、かつ、さらに上を目指す余地がある」

書面添付は事務所の業務水準向上のためのツールとして大いに役立つ。職員がさまざまな研修などで得た知識や文章力、表現力、現場での洞察力を発揮する場が書面添付なのである。

## 「発想の転換」が組織を活性化させる!

「書面添付については、発想の転換が大事なんです」と加藤会長は熱く語る。

「そもそもTKCのテキストには、月次巡回監査をしているところはすべて書面添付と書いてある。申告書だけを見ても年一決算と区別がつかない。TKC会員が毎月巡回監査を行っている事実を表現できる場所は、添付書面だけなんですよね」

確かに、決算書だけでその関与度合いは判定できないが、添付書面に記載されている内容から、その関与度合いをうかがい知ることができる。



TKC北海道会を代表する、加藤恵一郎会長。札幌東西支部を通じて書面添付実践件数ナンバーワンの組織力を誇る税理士法人加藤会計事務所。書面添付は、「例外を原則とし、原則を例外にする発想」を実践。事務所組織を活性化させる、その考え方を伺った。

「原則書面添付しない、例外する、という考え方から、原則書面添付する、例外しない、という考え方にしたことが大きい」

調査が、省略されなければ意味がないという結果ばかりを求めているはその発想は生まれてこない。

## システムをフル活用!書面添付の作成ポイント

従前の添付書面の作成方法は、さあ決算という段階ではじめて書き始めようとする。これでは時間がいくらあっても足りない。

しかも、記憶を頼りに作成する。なので、文書もどこかあいまいな表現で頼りない添付書面しかでき上がらないという問題はないだろうか。

その答えはシンプルだ。「毎月把握したことをしっかり巡回監査支援システムに記録すること」また、システムでは前年度の内容を複写できるが、その機能についても注意喚起をしている。

「確かに、毎年同じチェックを繰り返しているけど、同じ文章じゃ芸がない。毎年一項目ずつ書くことを増やしていただければ5~6年も経てば、結構な分量になるとか、顕著な増減事項は税務当局が関心の高い項目だとか、記載に工夫の余地はある」

## 危機感があるから進歩がある!

「最近の税理士は、全部やってくださいと言われるとやっちゃう。でもそれを事務所の方針として掲げたら、まずいと思う」

我々は請負業ではなく、ビジネスドクターと呼ばれるような存在になるために日々、研究を怠らない姿勢が大事なのではないか。

## 編集後記

加藤恵一郎先生ありがとうございました!

時代に則した発想の転換が事務所に求められていることが大事だと再認識しました。書面添付も考え方次第ですね。(札幌東支部 市川 善明・札幌西支部 山田めぐみ)



現在使われている独自の委員会「決算審査会」の文書。加藤会計のノウハウが凝縮されている。平成28年6月15日開催の書面添付フォーラムにて参加特典として提供される。ぜひ入手していただきたい管理文書だ。

「書面添付とか自計化・企業防衛も、何もしなければいつまでたっても例外業務なんですよ(笑)。でも段階をおって、徐々にアクセルを踏んでいくイメージで進めると、4~5年後、それが当たり前になっていく」

そうやって、事務所は成長、発展していく。事務所の業務水準を上げていく価値観は大事にしていきたい。



## 【事務所概要】

税理士法人 加藤会計事務所  
札幌市中央区大通東2丁目  
プレジデント札幌ビル4F  
スタッフ22名(うち税理士5名)

平成28年 書面添付実践件数(平成28年11月末日現在)

平成28年 書面添付実践件数(平成28年11月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成28年実績		
			1~10月	11月	合計
1	札幌東支部	五十嵐 勝 義	107	10	117
2		市川 善 明	31	1	32
3		井上 晋 一			0
4		庵原 宏 章			0
5		岩本 敏 美	19	1	20
6		小田川 繁	12	2	14
7		梶原 宏			0
8		加藤 恵一郎	201	16	217
9		金子 雅 行	9		9
10		金坂 和 正	21	1	22
11		川股 修 二	81	13	94
12		小平 康 夫	41	2	43
13		斎藤 雅 昭	11	1	12
14		佐々木 忠 則	172	14	186
15		佐々木 俊 幸	7		7
16		佐々木 幸 徳	64	4	68
17		佐藤 俊 一	11	2	13
18		佐藤 伸 泰	66	3	69
19		下坂 登	2		2
20		清宮 純	80	10	90
21		田中 慎 也			0
22		千葉 寛 樹	86	4	90
23		塚田 修 治	72	9	81
24		出口 秀 樹	49	8	57
25		寺田 勉	72	7	79
26		中川 一 俊	26	3	29
27		中川 信 喜	45	3	48
28		名越 隆 雄	4	1	5
29		原 幸四郎	58		58
30		藤崎 登喜雄	13	3	16
31		藤田 時 人	88	5	93
32		本間 貴 久	90	14	104
33		本間 崇	3		3
34		宮下 直 樹	19	7	26
35		森下 浩	16	2	18
36		八島 依 子	9		9
37		山美 幹 生	34		34
38		横山 知 明			0
39		吉川 直 宏	4		4
40		米澤 篤 志	11	1	12

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成28年実績			
			1~10月	11月	合計	
41	札幌西支部	阿部 真 澄	46	9	55	
42		國分 敬 祐	4	1	5	
43		伊東 幹 世			0	
44		上原 貢	17	1	18	
45		遠藤 成 紀	118	9	127	
46		大沼 宏	4		4	
47		岡崎 克 明			0	
48		岡崎 正 毅	10	1	11	
49		岡村 圭 介			0	
50		小川 裕 也	9	2	11	
51		川端 忠 範	13	1	14	
52		小中 昌 幸	33	6	39	
53		杉村 弘 幸	9	2	11	
54		砂野 隆 英	20	2	22	
55		高野 一 夫			0	
56		竹中正 美	35	3	38	
57		田中 裕 之	98	2	100	
58		藤堂 愛 子	5	1	6	
59		西野尾 嘉 拓			0	
60		八森 恵 一	2		2	
61		平田 清 悦	28	2	30	
62		堀内 鶴次郎	25	3	28	
63		三上 勝 美			0	
64		宮崎 知 行	17	2	19	
65		村西 逸 郎	1		1	
66		茂木 賢 治			0	
67		森下 敏 美	12	1	13	
68		山崎 瑞 枝	3		3	
69		山田 めぐみ	3		3	
70		山谷 謙 太	64	5	69	
71		小樽支部	足立 竹 秀	12	1	13
72			澤田 忠 宏	45	2	47
73			西 正 則	7		7
74		函館支部	奥山 昌 弘	18	5	23
75			鎌田 直 善	32		32
76			北川 勝 弘	22	1	23
77			後閑 慶 子	7		7
78			千田 浩 文	7		7
79			蛭子井 眞 市	25	2	27
80			細川 拓 厚	24	2	26

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成28年実績			
			1~10月	11月	合計	
81	函館支部	松山高 治	20	1	21	
82	空知支部	大林 強	2		2	
83		木村 聡	43	5	48	
84		斎藤 恵美子	40	4	44	
85		坂本 和 繁	37	3	40	
86		谷 勲	25	3	28	
87		鳴海 敏 郎	1		1	
88		久井 恵			0	
89		八幡 吉 宣	23	1	24	
90		旭川支部	青柳 順 也	3		3
91			薄井 博	10	1	11
92	尾田 利 雄		51	3	54	
93	加藤 一 博				0	
94	金谷 博 光		70	9	79	
95	坂本 英 志				0	
96	佐藤 弘 道		2		2	
97	舟橋 馨		4		4	
98	渡辺 祐 吉	50	4	54		
99	稚内支部	松井 静 夫	12	1	13	
100	北見支部	井山 等	11	2	13	
101		南都 正 弘			0	
102	渡邊 直 樹	1		1		
103	帯広支部	井上 理	12	1	13	
104		河合 敏	110	12	122	
105		梅田 勇	96	2	98	
106		白岩 征 之	103	9	112	
107		砂原 政 広	17	3	20	
108		谷本 倍 規	113	11	124	
109		中井 宏	54	10	64	
110	干場 慎 也	7		7		
111	釧路支部	松田 孝 志	3	3	6	
112		甲賀 伸 彦	103	12	115	
113		高津 直 人			0	
114		近藤 康 範	32	1	33	
115	鈴木 圭 介	30	2	32		
116	苫小牧支部	猪股 冬 樹	16	1	17	
117		駒井 桂 伺	28	3	31	
118		佐藤 俊 生	13	1	14	
119		柴山 徳 雄	9		9	
120		多田 伸 一	1		1	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	平成28年実績		
			1~10月	11月	合計
121	苫小牧支部	田村 耕 一	36	2	38
122		湯谷 和 彦	61	5	66
123		小林 史 郎			0

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。  
 ※掲載は、随時TKC北海道会事務局にて受け付けています。  
 ※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。  
 ※実績は法人・個人合算しています。

書面添付推進委員会からのお知らせ

個人所得税の書面添付実践のお願い

1. 法人の書面添付を実践している場合はぜひ、個人所得税の書面添付にも取り組まれますようお願いいたします。
2. はじめて書面添付を実践される場合は、比較的小規模で事業の把握がしやすい個人の書面添付から取り組むことをおすすめします。
3. 電子申告実践企業においては、自動で書面添付実践報告が可能となりますが個人の書面添付の場合、電子申告以外の書面添付実践報告は、従来通り「『書面添付』実践報告システム」で報告をお願いいたします。

末筆ながら貴事務所の益々のご発展をお祈りいたします。

以上





## TKC北海道会帯広支部研修旅行 in 広島

帯広支部では、毎年11月に支部旅行を行っていたのですが、私は11月が超繁忙期のため、入会以来一度も支部旅行に参加したことがありませんでした。ところが、今年は先生方の好意により、なんと旅行を10月にしてくれたのです。ここまでしていただいたからには不参加という訳には行かず、10回目にして初めての支部旅行に参加させていただきました。

10月16日(日)～18日(火)にかけて場所は広島。プロ野球、クライマックスシリーズで優勝を決め赤色の街。一方われわれはクライマックスシリーズの優勝に王手をかけた北海道からということで、着いた途端に殴り合いになるのではないかと不安を抱えておりましたが、広島の皆さんは温かく迎えてくれました。

初日の尾道では美味しい尾道ラーメンをいただき、千光寺山にも行きました。2日目には、美しい宮島を散策。平和記念公園・原爆ドームなどを視察した後、夜は広島センターを訪問し恒松利充センター長をはじめ、SCGの方達と会食。ちなみに広島センター長代理の照井俊輔さんは以前、帯広支部でSCGとして活

躍されており、久しぶりの出会いでしたが、こういう出会いもTKCならではの醍醐味だと思います。

そして3日目はメインイベントの事務所見学会。広島支部の荒神五師税理士事務所を、見学させていただきました。荒神先生からは、OMSを利用したKPI管理や巡回監査率100%を目指した活動などをご紹介いただき、また、事務所内会議の取り組みや自計化推進会議の事例など、荒神先生の高い業務品質を目の当たりにして、参加した帯広支部会員からも積極的な質問が出るなど、大いに盛り上がった見学会になりました。

初めて参加した感想としては、支部会員同士の親睦を深めつつ、TKC会員としての全国的なつながりの深さを感じ、さらに血縁的集団として惜しみなくノウハウ提供してくれる、自利利他の理念に感謝、感謝の旅行となりました。

最後に、旅行の企画・運営・お金の管理まで旅行全体を取り仕切り、「干場トラベル」とまで評される干場慎也先生。本当にありがとうございました。

(帯広支部 中井 宏)



宮島にて

荒神事務所見学会の様子



## 札幌東支部との意見交換会を開催

11月28日(月)に支部例会が開催されました。今回は札幌東支部の先生方がいらっしゃるということで、十勝ならではの場所で開催しようということになり、帯広競馬場敷地内にある「とかちむら」の「million sante」での開催となりました。

札幌東支部4名と帯広支部16名の参加による今年最後の例会は、はじめに支部長報告、委員会報告と行われ、続いて札幌東支部との情報交換会へと移りました。“どうしたら支部の活性化が図れるか”“どのようにしたら支部例会参加率を上げられるか”をテーマに、両支部の現状と例会参加率を上げるための工夫が紹介され、また帯広支部からは白岩征之先生はじめ歴代の支部長先生よりこれまでの経験や先達会

員の教えなどのお話があり、他支部の活動を知る良い機会となり有意義な時間となりました。

例会後には、10月に帯広SCGサービスセンターに着任された中原洋一センター長より新たに開始されたTKCモニタリング情報サービスの説明会が行われ、TKC会員事務所の新たな武器として活用するための情報提供がありました。

懇親会は、十勝名産の料理を囲みながら懇親を深めました。また、帯広名物「ばんえい競馬」も体験いただきました。共催レースとしてレース名を「TKC北海道会札幌東支部友好杯」とし、両支部の友好をさらに深める内容となりました。

(帯広支部 関 有紀子)



## 事務所経営塾・支部例会開催

10月27日(木)、旭川グランドホテルにおいて、事務所経営塾・支部例会を開催いたしました。

事務所経営塾では島田康弘副支部長が講師となり、事務所経営塾テキストを基に、「会計事務所の経営基盤の確立」「会計事務所の職務と責任」について各会員の現状を踏まえ、改善などについて対話形式で行われました。

支部例会は会員15名の出席で開催され、薄井タ

カ子支部長挨拶にはじまり、今年度の支部レクリエーションについての説明、税務署訪問活動についての役割分担、今年行われる役員改選の役員選考委員の選任についての説明があり、各委員会報告へと移りました。

委員会報告では特に、企業防衛制度推進委員会からは、平成28年度下期保険指導強化期間の真っ最中であり、支部対抗戦もあるため保険指導の取組



みをお願いしたい、ニューメンバーズサービス委員会からは、11月14日(月)に苫小牧支部長の湯谷和彦先生を講師にお迎えし未入会の先生向けのセミナーを開催すること、11月17日(木)・18日(金)に東京でニューメンバーズフォーラムが開催されること、今年1月21日(土)・22日(日)にはウインターセミナーが開催されることなどの報告がありました。



終了後は大同生命保険(株)中川稔支社長と古山健太郎課長にもご出席いただき、和やかに懇親会が行われました。

今回の例会は出席者が少なかったため、次回は多数の出席者で例会を盛り上げたいと思います。

(旭川支部 船橋 馨)



## 函館支部

### 10月25日(水)支部例会(函館)

フォーポイントバイシェラトン函館(旧ロワジュールホテル函館)において、函館支部10月例会が開催されました。

先日開催された秋季大学に合わせて、各委員会も行われていますので、支部会員が参加した各委員会の活動報告が議題の一つとなりました。小さい支部なので、全員が何かの委員になっています。参加率は高く、今回は出席会員全員からの報告会となりました。

また、細川拓厚支部長から「TKCモニタリング情報サービス」採用に向けた覚書が、江差信用金庫との間で締結された経緯についてお話していただきました。江差信用金庫側の感触は良好であり、サービス利用実施道内一番手となっただけの可能性もあるのではないかと、期待するところは大きいようです。覚書締結にお立ち会いいただいた岩本敏美北海道会副会長、細川支部長、蛭子井眞市副支部長、なら

びに日々同金庫と信頼関係を築いている会員諸氏の尽力のたまものですね。

SCG報告は同テーマに関連した話題、ならびにスキャナ保存制度の概要等についてのご案内、大同生命報告は利率変更、推進月間のご案内でした。

恒例となった最後のフリートークは、巡回監査と書面添付についてをメインテーマとし、各会員、忌憚(きたん)ない意見交換会となりました。

(函館支部 鎌田ふくみ)



# スープカレーは本懐、そこに萌えんとは、君



## 第2回 この味、基本はソトアヤムですが、

前回のコラムの反響ががががが!!ということもなく、開業初の年始めは忙し…いいいな(^\_^;

今回からは営業しているスープカレーのお店を紹介しますm(\_ \_)m

“これぞスープカレー!”というお店、実はめんどくさいぐらい意見が割れます(^\_^;

それでも、スープカレーの名付け親で全国認知度No.1といえば、「マジックスパイス札幌本店」(南郷7丁目、通称:マジスパ)。定番すぎて、最近では食べに行っていない方も多いのではないのでしょうか?

一番の有名店ですが、他の札幌スープカレーとは一線を画します。ルーツがインドネシアの鳥スープ「ソトアヤム」。また、野菜は“ごろり”ではなく、食べやすい大きさが基本です。さらに、辛さは「涅槃」以上で野菜と旨味が大幅に増すのも特徴。是非、臆さずに辛くしてください、できれば「虚空」まで(^\_^;

スパイスの効いたスープと食べやすく美味しい具材のご馳走、これがマジスパの醍醐味!(あくまで自分の主観です)

と熱弁しましたが「虚空」とか「涅槃」って何?という方も多いでしょう。マジスパは、メニューが独特なネーミングで、楽しいけど困惑します。初心者の方、わからない方は、恥ずかしがらず「教えてください」と聞きましょう。愛嬌あって親身で熱のある接客もマジスパの大きな魅力です。

常連さんが毎冬頼むのが「トムヤムリゾット」。マジスパ風おじや?とにかく美味しい。しかも、辛さなしでも美味しさの本領発揮!辛さは有料の為、実はお財布にも優しい(^\_^;

この冬はパクチーのトッピングも始まり、飽きない食のエンタテインメント、マジスパに行ってみてください。

(札幌西支部 前嶋 章宏)



北恵道(札幌本店限定)  
辛さ:虚空  
トッピング:季節のお野菜とパクチー



トムヤムリゾット(冬季限定)  
辛さ:レギュラー  
トッピング:カキフライ(限定)



外観(夜)

## 今回のカレー

マジックスパイス札幌本店/南郷7丁目  
<http://www.magicspice.net>





税理士 細川 拓厚 会員 函館支部

## 農家に生まれ 農業のスペシャリストに

### 1. 農業との出会い、深い縁などについてお聞きしました。

出生地は、北海道河西郡更別村です。開拓農家の長男として生まれました。幼少のころから農業の手伝いをしながら育ち、長じては帯広畜産大学で農業経済学を専攻しました。

昭和49年に大学を卒業し、日本政策金融公庫農林水産事業(旧農林漁業金融公庫)に入庫しました。これよりのち、一貫して農業資金の融資審査を担当しました。

### 2. 税理士となった経緯(税理士試験との出会い)についてお聞きしました。

日本政策金融公庫に入庫し、最初に配属されたのが福岡支店でした。当時は北海道から列車を乗り継ぎ、2日かけて福岡まで行ったものです。

入庫2年目で、ある法人の審査を指示され、右も左もわからないまま現地調査に行きました。会社に着くと待ち構えた税理士に、決算書を手渡されました。どんな質問がくるかと身構えています。決算書を手にして見るのは初めてで、何を質問したらいいか見当が付きません。何か聞かなければとあせったものの、今思えば実にピントのはずれた質問しかできず、恥ずかしい思いをしました。

これをきっかけに、金融機関の職員として簿記の勉強をしよう、と決心したのです。簿記の3級から始め2級まではスムーズにいきましたが、1級に入るとチンプンカンプンでした。簿記学校の先生に相談する



細川拓厚会員

と税理士試験に簿記論というのががあると教えられ、なぜか受験を勧められました。

これが税理士試験との出会いですが、税理士を目指そうという意識は全くなく、金融機関職員としての自己啓発目的で勉強していました。緊迫感のない勉強のためか簿記論合格まで3年かかりましたが、職業会計人としての基礎的知識は身に着けたと自己満足しました。

しかしこれだけでは、貸付先の社長や経理担当者と対等に話せません。決算書の作成方法や表示のルールが、わからないのです。そこで財務諸表論の勉強をスタートし、これも3年かけて合格しました。

次に、実務は税法に従って動いているのだから法人税を知らなければならぬと思い、法人税の勉強を始めます。この頃は公庫の中堅職員となっていたため仕事量も多く、毎夜10時から11時頃まで残業、自宅に帰れば3人の子供の相手をして…という生活が続きました。7年目にしてようやく法人税に、合格しました。自己啓発目的の勉強と割り切り、税理士受験は職場では口外せずに通しました。



北斗市(旧大野町)法亀寺の一本桜

税理士を意識するようになったのは、仙台支店勤務時代に合格科目が4科目に達してからでした。

平成10年、24年間勤務した日本政策金融公庫を退職し、妻の実家がある北斗市(旧大野町)に転居しました。当時北海道拓殖銀行が破綻した時期でもあり、転職することに非常に大きな不安がありましたが、幸い快く受け入れてくれる会計事務所があり、税理士業の色々な実務を勉強しながら最後の科目に合格し、平成13年に独立開業しました。

### 3. 農業について思うこと、をお聞きしました。

税理士として開業するまで農業以外の業種とほとんど接触する機会がなかったので、最初の頃は商工業者のお客様と話すとき戸惑いを覚えました。農業以外の産業に関する融資は仕組みも単純で、短時間で可否が出ることに改めて感動しました。

税理士として外から農業を見たとき、農業は産業としてまだ自立していないと感じたものです。

次第に、農業関係の研修講師を委嘱される機会も多くなり、それを機に農業関係のお客様が増えていきました。現在は関与先の過半が個人農家、農業関連の法人等です。

### 4. TKCメニューの実践についてお聞きしました。

開業時からTKCに入会し、勧められているメ



事務所脇の堤防沿いの桜

ニューは全部こなすことを目標にしてやってきました。特に、自計化には注力しました。また、7000プロジェクトについても8件実践しています。

税理士になるのも大変ですが、どのような税理士になるかがより大変かつ重要な課題です。50歳にして開業しここまでやってくることができたのは、TKCのおかげであると思っています。

### 5. 仕事と人生を彩るその他のことについてお聞きしました。

思い起こせば開業してから多病でしたが、必ずしも多難とはせず乗り越えてくることができました。大動脈弁狭窄症・黄斑円孔・ヘルニア・変形性膝関節症・巻爪・上顎洞炎…。

我ながらよくやったものだと思います。

農家に生まれ畜産大学に学び、農業関連の政府系金融機関に勤め、農業に特色のある税理士に転身する、それぞれのターニングポイントで様々な偶然がありました。人生は偶然の積み重ねです。その中で、基本に忠実に、そして家族仲良くやってゆくことを座右の銘としています。

現在の事務所は、旧大野町建設会館が北斗市合併のとき売りに出されたものを購入しました。大野川の堤防沿いに位置しています。春になると堤防沿いに八重桜が咲き誇る景観はなかなかのもの、と気に入っています。

(函館支部 鎌田ふくみ)

## 正しくない「相続対策」とは —ある「相続セミナー」に参加して—

明けましておめでとうございます。

広報委員長から新年号だから明るい話題にして欲しいと言われた。と言われてもこのご時世だ、明るい話はなかなか見つからない。いつの世も将来についての予測はつかないものだが、とくに現在は国際状況・社会環境・経済状況など不透明だ。それに自然災害の発生もある。このなかを生きていくのは至難の技だと思う。とするとあまり将来のこと、未来のことを考えないことが一番か。

それでも去年は北海道の明るい話題にプロ野球の北海道日本ハムファイターズの日本一、プロサッカーのコンサドーレ札幌のJ1昇格があるが、これらは勝敗がはっきりして分かりやすい。しかしその反面には11球団の無念さがあるし、J2へ降格したチームの切なさもある訳だ。それとは別に道内では夏の連続台風被害の暗いニュースもあった。全てが良しとはいかないものだ。私的な抱負を述べても他人様には興味のないことで、あえて書かないでおこう。

明るい話ではないが某金融機関のセミナーに参加した話を書こうか。

参加した理由は自宅にDMが来たことだ。「相続セミナー」の案内だ。テーマは「正しい相続対策」。とすると「正しくない相続対策」もあることになり、その事例の説明もあるはずで是非そこを聞きたいと思った。定員は30名とあった。また預金が僅かしかない金融機関だが、どんな基準で私にメールが送られて来たのか、その理由も知りたかった。

参加する前に質問事項を用意した。質問時間があるかないか不明であったし、また率先して質問はせず参加者の誰からも質問がなかった時、セミナー活性化の為に質問を2つ用意した。その1として遺言の作成が話題の中心になるのではと思い「平成28年6月21日法制審議会が相続関係について中間試案をまとめ公開したが、その中で配偶者の法的相続割合が変更(拡大)になりそうだが、どんな状況ですか?改正は近々と思いますがいつごろと予想していますか?遺言状の作成はそれまで待っても良いの

ではないですか?勿論明日亡くなる方もいますし、1年後に亡くなる人もいますが…」というもので、第2の質問は「貴社のパンフレットによりますと遺言信託など相続関係について信託銀行を紹介するとあります。とすると費用的にみて直接これらの信託銀行に依頼した方が良いと思われませんが、貴社を通すことのメリットは何かあるのでしょうか?」というもの。

結論からいうと質問はできなかった。何故なら遺言や遺言状の作成の話題には殆ど触れなかったからである。もっとも90分間の時間設定では全てを説明することは無理であろう。

講師は1級FPの方で軽快な語り口で無駄がなく、説得力も十分であった。ただ相続というより相続税に関する話が多いように感じた。相続対策で一番大切なことは、誰にどのくらいの資産を遺すか、そして今ある資産をこれからどのように使うかの話があったと思う。また相続税対策として4つのポイントを述べていた。相続税の課税価格を下げるために生命保険の非課税枠の利用が有効であると力説していた。ただ節税商品として販売した例えば「タワーマンションの評価」に規制が入ったり、「生保の非課税枠」の対象が将来規制されるかもしれない、将来に法改正があり得るであろうことについては口頭では触れていなかった。もっとも提供されたレジュメには現行税制で作成した資料です、と極く小さな字で記載があった。以上は私の感想で講師の方の趣旨は別であったのかも。

一番参考になったのは、我々の関与先の方々が証券会社や銀行のこのようなセミナーに参加しており、そのセミナーの内容の一端を知れたことである。

寒い中であったが参加者は50名程で、私以外が皆さん資産家に見えて仕方がなかった。この後どう主催者側がフォローしてくれるかであったが、今まで何も無いのは私へのDMは間違えて発送したものであったらしい。

小中 圭三

## リレーエッセイ「時・空・人」

### あけましておめでとうございます

東京中央会  
三神 仁美  
Hitomi Mikami



北海道会の皆様、大変ご無沙汰しております。2年前に北海道会から東京中央会に移転をしましたが、この度、札幌での勤務時代と同じ事務所で一緒に過ごした米澤会員より投稿のバトンタッチを受けました。地域会を超えての投稿は失礼かと躊躇しましたが、「あの人は今?」の状態ではなかるうかと、せっかくの機会ですので近況報告できればと思いました。

30代前半に札幌で独立し事務所を開業してまる10年、うち東京に事務所を移転して2年が経過しました。YOUは何しに東京へ?とよくご質問をいただきます。東京での事務所拡大を目論んでいるのか、はたまた異性を追いかけて…?と、何ともロマンチックなご想像までいただいております。

しかし、そのようなご期待とは裏腹に事務所拡大という点においてはいささか関心がなく、今は職員を雇用することも止めて完全なプライベート事務所にしました。開業してからお世話になり続けている札幌のお客様を大切にしつつ、新たにご依頼のある東京のお客様に精一杯のお仕事をさせていただいているところであります。では、なぜ札幌に家庭もありながらわざわざ東京へ?とよく突っ込まれます。札幌には高校生と小学生の息子が暮らしているのですから、普通に考えればそうくるのも当然でしょう。

過去に母校の大学で、実務家講義の一つとして人生において「夢を描く」ことの大切さをお話しさせていただきました。ところが今の学生さん達が聴きたくて求めていることはそんなことではありませんでした。嘆かわしいことに彼らの関心は、どのようにすれば給料の安定した残業が少ない良い会社の内定をもらえるかという点です。夢を描くなんて無責任なこと言うな、そんなものはエゴに過ぎないという残念な意見も受けました。これは彼ら

を責めるべき問題ではなく、彼らの親世代の非正規雇用割合の増加という社会的背景があるため、そのような思考に至ってもいた仕方ないようにも思えます。

しかし私があの時彼らに伝えたかったことは、10年後、20年後の輝かしい自分を想像し、描けていますか?ということです。暗くて到着点の見えない長いトンネルを目先の障害物にばかり気をとられて闇雲に進むより、たとえ目的地が遠くてもそれが遥か彼方にでも見えていれば、そこに辿り着くまでの過程がどんなに楽しいことか。障害物があるのは当たり前。それを乗り越える力こそが生きる力ではないでしょうか。

さて、ここで私のニヤニヤと思いつく目的地について触れたいところですが、残念なことに紙面が無くなってしまいました。いい歳をして、子供を放ってなに夢なんか観てるのだとご批判を受けるかもしれませんが、今やらないでいつやるのだという信条のもと、今を一生懸命生きたいいつも思っています。そして何よりも、こんな破天荒な私をいつも支えてくださるお客様方と、温かく見守ってくれる家族には心から感謝しています。

最後になりましたが、お世話になった北海道会の皆様、東京へ出張の際はぜひお声がけください。またお会いできますことを心よりお待ち申し上げております!



表参道イルミネーション

# 委員長やまやの 取調室!

カツ丼 食ってくか?  
※やまやの自腹です(泣)

第6回目の今回は、北海道会事務局の杉若さんと伊藤さんです。



杉若 敦巳 伊藤 桂子

出身	滝川市	旭川市
出身校	札幌大学 女子短期大学部	札幌国際大学
趣味	子育て	ひとりカラオケ (ストレス発散してます)
血液型	O型	AB型
星座	牡牛座	いて座
好きな男性のタイプ	几帳面な人	頼れる人
どんな人と言われる?	怖い、冷淡(本人談) 優しい(伊藤談)	サザエさん(本人談) うっかりさん(杉若談)
好きな会員	お酒を一緒に 飲んでくれる方	秘密
家族	夫、息子(4歳)、 猫2匹	夫、息子(1歳半)
失敗談	酒を飲むとからむ (多くの会員の証言あり)	お味噌とかソースとか 醤油とかをよくこぼす。こぼしすぎてスカート を事務局で洗うため、ブランケットを巻いて 仕事をしていることがよくある。

## 「ら・ら・ら」



★急募 漫画家求む! 広報委員会

取り調べを終えて  
照れ屋な二人をなんとか取り調べました。失敗ばかりですよというお二人でしたが、我々会員はいつも助かっています。これからも明るく笑顔で我々を支えて欲しいですね。しかし、電話はどっちが出ているかいつもわかりません。声似てますよね。(やまや)

## 新入会員の紹介 NEW MEMBER

いわ さき こう じ  
**岩崎 公治** (札幌東)  
平成28年8月26日入会  
昭和36年8月5日生まれ  
事務所住所  
〒004-0014  
札幌市厚別区もみじ台北2丁目9番10号  
税理士岩崎公治事務所  
電話 (011)777-6384 FAX (011)777-6384  
プロフィール  
●出身地/札幌市  
●前職/国家公務員(税務署)  
●趣味特技/旅行・歴史研究  
●夢・ひとこと/皆さんについて行けるよう努力したいと思っています。



おお ばやし しん いち  
**大林 慎一** (札幌東)  
平成28年9月1日入会  
昭和39年7月19日生まれ  
事務所住所  
〒062-0023  
札幌市豊平区月寒西3条7丁目1番5号  
大林慎一税理士事務所  
電話 (011)376-1837 FAX (011)376-1838  
プロフィール  
●出身地/紋別市  
●前職/税理士事務所  
●趣味・特技/男性コーラス、テニス、旅行  
●夢・ひとこと/顧問先の繁栄に努力します。



お の しげ と  
**小野 成図** (札幌西)  
平成28年9月1日入会  
昭和42年7月12日生まれ  
事務所住所  
〒060-0061  
札幌市中央区南1条西3丁目8番地11札幌石ビル6F  
小野成図税理士事務所  
電話 (011)211-4299 FAX (011)211-4298  
プロフィール  
●出身地/苫小牧市  
●前職/税理士事務所  
●趣味特技/釣り  
●夢・ひとこと/足腰が立たなくなる前に、道内の全ての河川を釣り歩くこと。



こ じま ふみ たか  
**小島 史資** (札幌西)  
平成28年10月25日入会  
昭和52年1月8日生まれ  
事務所住所  
〒060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目1番11号  
サンメモリアルビル2階  
税理士法人BAMC 札幌支店  
電話 (011)596-7411 FAX (011)207-1500  
プロフィール  
●出身地/石狩市  
●前職/監査法人  
●趣味特技/マラソン  
●夢・ひとこと/引退後は海外でボランティア予定です。



詳しくはホームページへ  
中退共 検索

お問合せはお気軽に  
(独)勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部  
TEL (03) 6907-1234  
FAX (03) 5955-8211

家族従業員も加入できます  
パートタイマーさんや  
ハートタイマーさんや

**簡単** 社外積立で  
管理も簡単  
納付状況や退職金試算額を  
事業主さんにお知らせします。

**有利** 掛金は全額非課税  
手数料もかかりません。

**安全** 国の制度だから安心  
新規加入や掛金を増額する場合  
掛金の一部を国が助成します。

**中退共の  
退職金制度なら**  
社長の決断、  
応援します。  
**退職金**

## 編集後記 editor's note

「クミカン即廃止」「JAバンクを3年後に半減」…昨年11月に政府の規制改革推進会議で提言があり、衝撃が走りました。結局、自民党に押し返され、政府の方針からはずされましたが、関与先の農家さんが「農家から選択肢を奪うのはおかしい」と言っていたのは、もっともだと思いました。多様な選択肢を選べる環境を作り、農業者自らの判断、選択、責任で自らの道を選ばせる、それこそが強い日本の農業を育てることに繋がると思うのです。(森下)